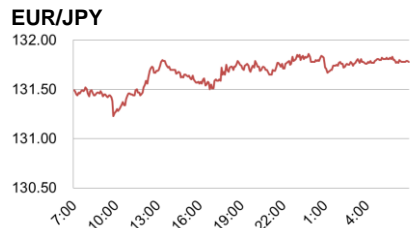
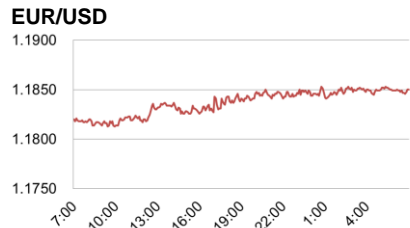
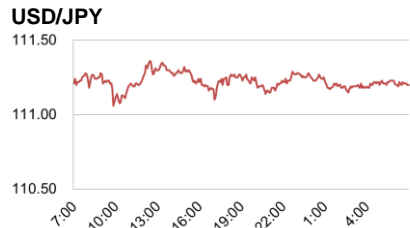


<為替四本値>

Time	CCY	USD/JPY	EUR/USD	GBP/USD	USD/CHF	EUR/JPY
HKG	Open	111.29	1.1815	1.3318	0.9819	131.46
	High	111.38	1.1840	1.3337	0.9825	131.82
	Low	111.07	1.1814	1.3310	0.9811	131.22
	Close	111.18	1.1827	1.3310	0.9825	131.56
LDN	Open	111.18	1.1828	1.3312	0.9823	131.54
	High	111.31	1.1856	1.3320	0.9827	131.88
	Low	111.12	1.1826	1.3285	0.9795	131.54
	Close	111.24	1.1843	1.3296	0.9819	131.74
NY	Open			休場		
	High					
	Low					
	Close					

<為替相場推移>



(出所) Thomson Reuters

<為替相場概況>

ドル円は約2ヶ月ぶり安値111円台前半まで下落

アジア時間のドル円相場は111円台前半で寄り付いた(日本時間9時)。既に200日移動平均線を割り込み軟化していたドル円は、ハト派寄りの米FOMC議事要旨の内容(注)を受けてドル売りが被さり、9月18日以来の安値111.07まで下落した。しかし、111円割れが回避されると、ドル円は高値111.38まで小反発した。その後は、日米の祝日を受けて薄商いの中、ドル円は同水準で横ばいに推移。海外勢参入後も、ドル円は動意に乏しい展開が継続し、結局111円台前半で引けている。
(注)米FRBが22日公表したFOMC議事要旨(10月31日、11月1日分)によると、近い将来の利上げは適切だと多くの当局者が判断した。一方で、多くの参加者が低インフレについて一過性の要因ではなく、より持続性のある状況の影響を反映している可能性があるとの見解を示した。

<金利市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	無担保コールO/N	休場	-
日	ユーロ円金利先物	休場	-
日	円-LIBOR 6ヵ月	0.00271%	-0.00500%
日	円-TIBOR 6ヵ月	休場	-
米	米国FF Rate	休場	-
米	米国TB 3ヵ月	休場	-
米	USD-LIBOR 6ヵ月	1.65211%	±0.00000%
ユ	EURIBOR 6ヵ月	-0.27100%	+0.00100%
英	GBP-LIBOR 6ヵ月	0.58125%	-0.00013%
瑞	CHF-LIBOR 6ヵ月	-0.65580%	±0.00000%

<株式市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日経平均株価 225種	休場	-
米	NYダウ工業株 30種	休場	-
米	S&P 500種	休場	-
独	独DAX指数	13,008.55	-6.49
英	英FT指数 100種	7,417.24	-1.78
中	上海総合指数	3,351.918	-78.546
伯	ボベスバ指数	74,486.58	-32.21

<主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	今回結果	時刻
ユ	製造業PMI速報	11月 58.2	60.0	18:00
ユ	サービス業PMI速報	11月 55.2	56.2	18:00

※「時刻」は東京時間、「市場予想」はBloomberg調査中央値

<債券市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日本国債 2年	休場	-
日	日本国債 10年	休場	-
日	日本国債先物 10年	休場	-
米	米国債 2年	休場	-
米	米国債 10年	休場	-
独	独国債 2年	-0.695%	+0.005%
独	独国債 10年	0.347%	-0.002%
英	英国債 2年	0.455%	-0.010%
英	英国債 10年	1.249%	-0.026%

(出所) Bloomberg

<商品市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
米	WTI原油先物	休場	-
米	CMX金先物	休場	-
米	CRB商品先物指数	休場	-

(出所) Bloomberg

<本日発表予定の主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	前回結果	時刻
独	Ifo景況指数(景気動向)	11月 116.7	116.7	18:00
独	Ifo景況指数(現況評価値)	11月 125.0	124.8	18:00
独	Ifo景況指数(予想値)	11月 108.8	109.1	18:00

(出所) Bloomberg

照会先: 市場営業部 プロダクツ営業推進Gr

本資料は信頼出来ると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本資料はお客さまへの情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。取引に関する決定はお客さまご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。また本資料は当行市場営業部 企画管理グループリサーチライン(グローバルマーケットリサーチ)により実施される調査や同部門の見解を反映するものではありません。